



# すずしろ 22 2022 12 月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22 世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

## 援農状況 2022 年 11 月の援農集計

	援農時間(h)	参加者数(人)	参加延べ人数(人)	農家数(軒)	年間援農時間(h)	年間参加延べ人数(人)
2022 年 11 月	1,706	65	469	20	19,738	5,424
2021 年 11 月	1,808	50	485	19	18,589	4,991
増/減	-102	+15	-16	+1	+1,149	+433

11 月は暖かな日が続き、葉物野菜の生育が良く、ブロッコリー、大根、人参、ネギなどの収穫作業の他、ハウストマトの定植作業などで、忙しい月となりました。援農は 1,706 時間。昨年 11 月を 100 時間ほど下回りましたが、累計では昨年を大きく上回りました。

12 月も残り少なくなり、冷え込みが厳しくなってきました。「寒暖差疲労」等に十分注意の上、引き続き、無理のない範囲での援農をお願いいたします。

「農業普及フォーラム」の報告：11/25(金) 都南多摩農業改良普及センター主催の主題フォーラムが開催されました。5 市の農業者、市役所、JA、関係機関の方など約 40 名が参加し、すずしろ 22 を含めた 5 団体の「援農ボランティア活動」の発表や質疑応答が行われました。我々の活動を大きく PR することができ、また他の団体の活動などを知ることができ、大変有意義なフォーラムとなりました。

最後に、この 1 年間すずしろ 22 の援農活動に参加いただき、ありがとうございました。会員の皆様、並びにご家族の皆様が健やかで明るいお正月を迎えられることを願っております。(援農サポータ/北尾)



## 理事会報告 12 月度理事会 (12/15(木) 17:30~20:30 大横保健福祉センター。9 名出席)

- ① 令和 5 年度活動計画案の検討
- ② いちょう祭りわくわく広場出店 (11/19、20) 報告。
- ③ 農園利用者名簿の整備と令和 5 年度農園利用料請求が終了した。
- ④ データ保全に、有料のクラウドを利用することとした。事務所が無い場合、事務所に代わるものとして必要。1 か月 2750 円。
- ⑤ 消費税インボイス制度への対応・・・今後もすずしろ 22 は非課税事業者に留まる。
- ⑥ 南多摩農業改良普及事業フォーラムの報告。
- ⑦ 会報やお知らせのファックス送信させていただいている会員の方に、可能な範囲で電子的方法に切り替えていただくようお願いすることとした。
- ⑧ 令和 5 年 3/5 の地域デビューパーティには出展しないこととした。



## 事務局から

- ① すずしろ 22 のイメージキャラクターのついたエプロンをほしいという要望があり、まとめて注文することになりました。購入希望の方は、事務局までお申し込みください。サイズは L と M。値段は 2200 円~2800 円。締切り 1/10。事務局：飛田恵美子 070-4449-2641 emiko\_tobita@ybb.ne.jp



- ② 令和 5 年度の年会費の徴収を開始します。12 月援農に参加された方からは、援農謝礼金より差し引かせて頂きます。他の方からは、来年度改めて集金させて頂きます。

## 援農体験記

『あっという間に時間が過ぎて、ほどよい疲れを感じています』

鏡水 嘉藤洋子

11月よりすすしろさんに入会し、援農を始めました。以前より、食は大切。食は基本。なるべく原材料を購入し調理するようにしていました。有機野菜や自然栽培、地元の野菜。と意識していました。そのうち家庭菜園を始めようと思っていたところに、子どもが職場実習でお世話になった農家さんよりすすしろさんを紹介いただきました（以前から知っていましたがそのままでした）。

週に2日、2カ所伺っています。収穫の時期でサツマイモをひたすら洗ったり、里芋の収穫、出荷の袋詰め、ラベル貼り。収穫後の引き抜き。まだまだ「畑仕事」といえる作業ではないですが、冬は寒く夏は猛暑との戦い。虫も多い。そんなことを想像しています。でもあっという間に時間が過ぎて、ほどよい疲れを感じています。まだまだ始めたばかりで足手まといにならないようにお手伝いし、いろいろ話も伺いながら勉強して家庭菜園も始めたいと思っています。



## イベントと総会のお知らせ

新春、1/8(月)、自然薯について、安留農園で三つのイベントが開催されます。

- ① **自然薯の試食会（安留農園主催）**・・・無料 初参加の方を歓迎  
日時：2023年1/8（日）9:30～11:30 場所：横山南市民センター調理室  
先着 30名
- ② **自然薯栽培の技術交流会**・・・栽培に関心のある方と『栽培セット』経験の方対象  
日時：2023年1/8（日）13:00～14:00（雨天時1/15（日）同時刻）
- ③ **収穫即売会**・・・自然薯栽培現場をご紹介。『栽培セット』の注文も承ります。  
日時：2023年1/8（日）14:00～16:00（雨天時1/15（日）同時刻）  
価格：1000円/500g（1本500～800g程度）  
持ち物：スコップ、又はシャベル（農園で数本準備します）  
—斜度15度のトレイを掘って引き出します—  
先着 40名、駐車場 20台



参加費②③：会員無料、会員外・小学生以上100円、未就学児無料（保険代）

場所②③：小比企町 湯殿川沿い■安留農園

申込締切り①②③：1/4(水)

栽培セット：苗¥620、トレイ¥125、  
カバー¥30、塊根土¥25/2ℓ  
(申込締切り1/4)



連絡先：合津（安留農園窓口） highz\_85@cosmos.ocn.ne.jp 080-1351-4860

## 令和5年度通常総会

2/26(日)13時～15時、エスフォルタアリーナにて、令和5年度通常総会を開催します。予定を空けていただけますよう、お願いします。

## 野草あれこれ

ナズナ（薺） アブラナ科ナズナ属

越年草（2年草）。七草粥の筆頭。根生葉はタンポポの葉のように羽状に深く裂けるが、茎の上部の葉は線状披針形で小さく、基部は茎を抱く。冬は根生葉がロゼット状になっている。茎の上部に4弁の白い花が多数まとまってつく。果実は6～7mmの倒三角形。全草、薬用効果がある。名前の由来は、早春に開花して夏に枯れるため‘夏無’から来たという説や、撫でたいほど可愛いから‘撫で菜’から来たという説がある。別名のペンペン草は、果実の形が三味線のバチに似ていることから。

